



2021年1月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年9月4日

上場会社名 株式会社 ながの東急百貨店
 コード番号 9829 URL <https://www.nagano-tokyu.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 平石 直哉
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役業務本部長 (氏名) 小泉 忠行
 四半期報告書提出予定日 2020年9月4日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 026-226-8181

(百万円未満切捨て)

1. 2021年1月期第2四半期の連結業績(2020年2月1日～2020年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年1月期第2四半期	6,360	25.6	181		194		327	
2020年1月期第2四半期	8,550	3.3	22	81.1	7	92.9	6	

(注) 包括利益 2021年1月期第2四半期 300百万円 (%) 2020年1月期第2四半期 2百万円 (13.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年1月期第2四半期	342.71	
2020年1月期第2四半期	6.37	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年1月期第2四半期	13,989	2,885	20.6
2020年1月期	12,998	3,185	24.5

(参考) 自己資本 2021年1月期第2四半期 2,885百万円 2020年1月期 3,185百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年1月期		0.00		0.00	0.00
2021年1月期		0.00			
2021年1月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年1月期の期末配当につきましては、現時点では未定です。決定次第お知らせいたします。

3. 2021年1月期の連結業績予想(2020年2月1日～2021年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期									

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年1月期2Q	964,521 株	2020年1月期	964,521 株
期末自己株式数	2021年1月期2Q	8,186 株	2020年1月期	8,186 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年1月期2Q	956,335 株	2020年1月期2Q	956,502 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、世界規模での新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、かつてない規模での経済活動の抑制、自粛をせまられ、長野県におきましても、この影響は著しく、厳しい景況のうちに推移いたしました。

百貨店業界におきましても、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、臨時休業や営業時間の短縮、大型イベントの中止が相次ぎました。このような営業機会の縮小や入店客数の大幅な減少に加え、インバウンド需要が激減したことにより、かつてない厳しい商況となりました。

当社は、地域唯一の百貨店として、「生活全般にお応えできるバランス良い品揃え」の追求、ファッション感度の向上、新しい「モノ」や「コト」の提案、洗練されたサービスの提供などを通じて「長野になくしてはならない店」を目指し、当期の営業活動をスタートいたしました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応策の一環として、人気物産展の中止や営業時間の短縮に加え、4月20日から約1カ月にわたり食料品フロアや一部テナントを除くほぼ全売場の臨時休業に踏み切りました。

政府や自治体の方針をふまえつつ、長野地区の新型コロナウイルス感染症拡大状況や感染リスク等を慎重に見極めながら、安心・安全を最優先とする徹底した新型コロナウイルス感染防止策を実施したうえ、5月18日から全館の営業を再開いたしました。

また、新しい生活様式に対応した販売形態を提案・実施するとともに、地元企業との連携による長野県内の特産品、お土産品や弁当惣菜の販売会を企画・開催するなど、地域の消費喚起に向けた取り組みにも力を注いでまいりました。

なお、子会社株式会社北長野ショッピングセンターにおきましては、中食や備蓄品等の需要の高まりに応えるため、食料品売場において、展開商品の見直しや商品確保などに努め、地域のお客様からご支援いただきました。

以上のような施策に取り組みましたが、当第2四半期連結累計期間の売上高は6,360百万円(前年同期比74.4%)となりました。収支面におきましては、営業損失は181百万円(前年同期営業利益22百万円)、経常損失は194百万円(前年同期経常利益7百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は327百万円(前年同期親会社株主に帰属する四半期純損失6百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、主に借入金の借入による現金及び預金の増加により、前連結会計年度末に比べ990百万円増加して、13,989百万円となりました。

負債は、主に短期借入金の増加により、前連結会計年度末に比べ1,290百万円増加して11,103百万円となりました。

純資産は、主に利益剰余金の減少により、前連結会計年度末に比べ300百万円減少して2,885百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年1月期通期の連結業績予想につきましては、「未定」としております。詳細につきましては、2020年9月1日に公表いたしました「業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	535,731	1,633,841
受取手形及び売掛金	811,864	841,176
商品	860,574	819,329
原材料及び貯蔵品	17,523	18,030
その他	120,467	129,663
貸倒引当金	△1,057	△1,859
流動資産合計	2,345,103	3,440,181
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,901,314	3,893,727
土地	5,745,363	5,745,363
その他(純額)	210,723	174,503
有形固定資産合計	9,857,400	9,813,594
無形固定資産	398,932	377,092
投資その他の資産		
投資有価証券	76,783	59,466
繰延税金資産	119,487	96,336
敷金及び保証金	158,586	156,413
その他	71,667	75,437
貸倒引当金	△29,526	△29,522
投資その他の資産合計	396,997	358,131
固定資産合計	10,653,330	10,548,818
資産合計	12,998,434	13,989,000
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,047,012	1,009,666
短期借入金	4,369,800	5,904,700
未払法人税等	25,908	9,957
商品券	500,512	524,722
賞与引当金	16,362	16,425
商品券回収損引当金	352,817	331,582
ポイント引当金	57,052	62,715
その他	1,529,273	1,718,902
流動負債合計	7,898,737	9,578,671
固定負債		
長期借入金	334,800	—
再評価に係る繰延税金負債	342,695	342,695
退職給付に係る負債	672,727	673,126
資産除去債務	27,228	27,501
長期預り保証金	215,042	211,087
その他	321,434	270,370
固定負債合計	1,913,929	1,524,781
負債合計	9,812,667	11,103,453

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,368,299	2,368,299
資本剰余金	22,957	22,957
利益剰余金	74,395	△253,355
自己株式	△21,354	△21,354
株主資本合計	2,444,298	2,116,547
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△26,985	△4,822
土地再評価差額金	780,897	780,897
退職給付に係る調整累計額	△12,443	△7,075
その他の包括利益累計額合計	741,468	768,999
純資産合計	3,185,766	2,885,547
負債純資産合計	12,998,434	13,989,000

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年2月1日 至2019年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年2月1日 至2020年7月31日)
売上高	8,550,438	6,360,497
売上原価	6,707,049	5,016,351
売上総利益	1,843,389	1,344,146
その他の営業収入	181,589	176,284
営業総利益	2,024,978	1,520,430
販売費及び一般管理費	2,002,760	1,702,283
営業利益又は営業損失(△)	22,218	△181,852
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	1,565	1,551
受取補償金	—	1,220
受取家賃	956	779
その他	894	1,773
営業外収益合計	3,419	5,328
営業外費用		
支払利息	11,043	11,880
その他	7,435	6,368
営業外費用合計	18,479	18,249
経常利益又は経常損失(△)	7,159	△194,773
特別利益		
固定資産受贈益	11,895	—
雇用調整助成金	—	43,067
工事負担金等受入額	—	10,000
特別利益合計	11,895	53,067
特別損失		
固定資産除却損	25,843	26,887
投資有価証券評価損	—	39,479
臨時休業等損失	—	94,201
特別損失合計	25,843	160,568
税金等調整前四半期純損失(△)	△6,788	△302,273
法人税、住民税及び事業税	2,092	2,092
法人税等調整額	△2,784	23,384
法人税等合計	△691	25,477
四半期純損失(△)	△6,096	△327,751
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,096	△327,751

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)
四半期純損失(△)	△6,096	△327,751
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,336	22,162
退職給付に係る調整額	5,644	5,368
その他の包括利益合計	8,981	27,531
四半期包括利益	2,884	△300,219
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,884	△300,219
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年2月1日 至2019年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年2月1日 至2020年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△6,788	△302,273
減価償却費	250,379	253,400
貸倒引当金の増減額(△は減少)	423	798
賞与引当金の増減額(△は減少)	△19	63
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	9,442	5,533
商品券回収損引当金の増減額(△は減少)	△32,206	△21,235
ポイント引当金の増減額(△は減少)	16,943	5,662
受取利息及び受取配当金	△1,568	△1,554
支払利息	11,043	11,880
固定資産受贈益	△11,895	—
工事負担金等受入額	—	△10,000
雇用調整助成金	—	△43,067
有形固定資産除却損	25,843	26,887
投資有価証券評価損益(△は益)	—	39,479
売上債権の増減額(△は増加)	△53,609	△29,312
たな卸資産の増減額(△は増加)	5,763	40,738
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△7,828	7,191
仕入債務の増減額(△は減少)	△36,532	△40,369
未払消費税等の増減額(△は減少)	△34,367	41,306
その他の流動負債の増減額(△は減少)	53,062	170,226
その他	△16,811	△20,259
小計	171,274	135,095
利息及び配当金の受取額	1,569	1,554
利息の支払額	△11,135	△12,401
助成金の受取額	12,533	40,224
法人税等の支払額	△10,492	△15,375
営業活動によるキャッシュ・フロー	163,748	149,097
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	1,145	—
有形固定資産の取得による支出	△290,775	△157,198
無形固定資産の取得による支出	△40,620	△39,375
差入保証金の差入による支出	—	△352
差入保証金の回収による収入	2,307	2,525
預り保証金の返還による支出	—	△3,955
預り保証金の受入による収入	1,570	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△326,373	△198,356
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	80,000	1,300,000
長期借入金の返済による支出	△99,900	△99,900
自己株式の取得による支出	△328	—
配当金の支払額	△9	△4
セール・アンド・リースバックによる収入	50,814	—
リース債務の返済による支出	△55,603	△52,727
財務活動によるキャッシュ・フロー	△25,026	1,147,368
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△187,651	1,098,109
現金及び現金同等物の期首残高	553,501	535,731
現金及び現金同等物の四半期末残高	365,849	1,633,841

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の今後の影響について、合理的に予測することは困難な状況にありますが、当第2四半期の連結財務諸表作成時において入手可能な情報等を踏まえ、当該影響が当面の間続くなどの仮定を置き、当第2四半期連結会計期間の繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)及び当第2四半期連結累計期間(自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)

当社グループの報告セグメントは、百貨店業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。